

特定非営利活動法人
パーソナルコンピュータ利用技術学会
 ニュースレター
JPCATS NEWS LETTER

No. 2

平成 25 年度

CONTENTS

- 平成 25 年度 第 8 回全国大会の開催報告
- 平成 25 年度 第 8 回全国大会の受賞者
- 平成 25 年度 第 8 回全国大会の講演論文集販売のお知らせ
- 第 2 回合同研究会の開催案内
- 第 1 回合同研究会の開催報告
- 第 5 回「情報と社会」研究会の開催報告
- 平成 26 年度学会費納入のお願い
- 論文募集
- 論文誌販売のお知らせ



【平成 25 年度 第 8 回全国大会の開催報告】

	内 容
名 称	第 8 回 パーソナルコンピュータ利用技術学会 全国大会
日 時	平成 25 年 12 月 1 日 (日) 10:00~16:00 懇親会 16:50~18:00
場 所	大阪国際大学 枚方キャンパス
講演プログラム	<p>【基調講演】 インドのソフトウェア産業興隆の要因 山本勇次 (大阪国際大学名誉教授)</p> <p>【分科会プログラム】 講演数: 51 件 ポスターセッション: 9 件</p> <p>【IWCAT2013】 1st International Workshop on Computer Application Technologies 講演数: 8 件</p>
開催状況	<p>全国大会会場である大阪国際大学は、JR 学園都市線の長尾駅から坂を登った高台にあります。会場の入口から眼下を眺めると、京都の紅葉が美しく、ホテルが満杯で京都に宿泊できなかった我々にとって、思いがけず京都の秋を味わうことができました。お抹茶でも頂きながら、鑑賞できれば最高でしたね。</p> <p>今までの全国大会は東京近郊で開催していましたが、初めて東京を離れて関西で開催したにもかかわらず、たくさんの方々の来場で盛況な大会が催されました。</p> <p>大阪国際大学の名誉教授の山本勇次先生の基調講演や、IWCAT2013 も開催され、初めての試みでありましたが、各プログラムとも質問が多く、意見交換も盛んに行われました。</p> <p>聴講したいプログラムが同時刻に開催され、聴講を逃した講演もあったかと思いますが、各自の今後の研究への弾みになったし、今後が期待できそうです。</p> <p>入口付近のポスター発表会場では学生の力作のポスターが並び、学生の一生懸命さがあ</p>

開催状況	<p>ふれており、荒削りのものもありつつ、説明する学生の必死さが伝わってきました。質問に対し、答えがうまく伝わらなかったり、逆に言いたいことが言えて最高と思える姿もあり、若さ溢れる会場風景でした。</p> <p>受付などを担当した大阪国際大学の学生の手際もよく、事務局スタッフにとっていい応援だったと思います。</p> <p>懇親会では、皆やり遂げた満足感で非常に盛り上がり、用意したメニューも完食され、楽しいひとときを過ごしました。</p> <p>また、大会を支援していただきました協賛企業の方々にも深く御礼申し上げます。</p> <p>来年度の全国大会は、12月頃に慶応義塾大学で開催予定です。</p>
------	---

【平成25年度 第8回全国大会の受賞者】

☆最優秀研究発表賞	該当者なし
☆優秀研究発表賞	2件
(B4-1)院内がん登録業務補助のための院内がん登録依頼データ管理システムの構築と運用	仲本奈々(琉球大学大学院), 増田昌人, 福地美里(琉球大学医学部附属病院がんセンター), 青木一雄(琉球大学大学院)
(D2-4)化粧品の購買行動における情報の役割に関する一考察	三木絵梨香, 遠山正朗(千葉工業大学)
	
☆研究奨励賞	3件
(A4-3)学習者の特性に基づいた倫理教材提供システム	天瀬成美, 加藤陽平, 金田健人, 須釜里伊, 須田裕貴(大東文化大学)
(B2-3)問題探索型財務分析システム実用化にむけてのケース分析と事例検討	大久保萌, 林和広, 星野直人, 松井辰真, 渡邊優美, 白坂亨(大東文化大学)
(P-5)VRを利用した熊谷市の再現とその利用に関する研究	上条貴之, 後藤真太郎, 酒井 聡一(立正大学)
☆新人奨励賞	5件
(A4-1)Web サイトにおける情報取得時間の慣れによる個人差	鈴木将吾(大東文化大学)
(B4-2)子宮頸癌の自動診断システム	大山結和(慶應義塾大学)
(B4-3)大腸癌の悪性度判別のための特徴量抽出	古賀英梨奈(慶應義塾大学)
(C1-2)Web サイト比較とクチコミ解析によるプライベートブランドの評価	藤田直人(千葉商科大学)
(C2-4)SNS 運営会社によるソーシャルゲームサービスマン衰退の理由	山口光太(千葉商科大学)

☆優秀研究指導賞	2件
青木一雄(琉球大学大学院)	(B4-1)院内がん登録業務補助のための院内がん登録依頼データ管理システムの構築と運用
遠山正朗(千葉工業大学)	(D2-4)化粧品の購買行動における情報の役割に関する一考察

受賞者の皆様には、賞状を代表者または指導者の方経由でお送りしました。

【平成25年度 第8回全国大会の講演論文集販売のお知らせ】

講演論文集(CD-ROM付き)を販売しております。会員、非会員で講演論文誌の金額が異なります。なお、送料・手数料は1回の申し込みに付き500円です。

会員、非会員の何れかを明記して、メールで事務局 office@jpcats.net までご連絡ください。

・会員：2,000円/冊 ・非会員(一般)：3,000円/冊 ・非会員(学生)：2,000円/冊

【第2回合同研究会の開催案内】

	内 容
日 時	平成26年3月8日(土) 12:30~17:00
場 所	立正大学 大崎キャンパス 11号館4階 1141-1142
テーマ	情報と社会, コンピュータ技術と環境動態, ヒューマンインタラクション, 数理科学とコンピュータおよび一般
対象研究会	「情報と社会」研究会, 「ヒューマンインタラクション」研究会, 「数理科学とコンピュータ」研究会, 「コンピュータ技術と環境動態」研究会の合同研究会
講演プログラム	<p>【招待講演「数理科学とコンピュータ分野」研究会】</p> <p>衛星データを利用した高等学校における環境教育の実践 白木洋平(立正大学)</p> <p>「情報と社会」研究会</p> <p>算数や数学における不正解理由別教授法 次郎丸沢(山形大学大学院理工学研究科), 松尾徳朗(産業技術大学院大学)</p> <p>コンベンション運營業務改善モデルに基づく経済波及効果予測 村儀 毅, 大塚実, 納 伸一郎, 福島 壽一, 松尾徳朗(産業技術大学院大学)</p> <p>「ヒューマンインタラクション」研究会</p> <p>ARのゲームへの適用の可能性ーボードゲームを例としてー 福田真規夫(大阪国際大学)</p> <p>「数理科学とコンピュータ」研究会</p> <p>On Rayleigh Fading and Lattice in Algebraic Numbers 永田 清(大東文化大学)</p> <p>Wolfram Alpha で入試数学問題を解く 鈴木治郎(信州大学)</p> <p>On the 3x+d problem 山下倫範(立正大学)</p> <p>「コンピュータ技術と環境動態」研究会</p> <p>低高度の空中立体写真撮影法「ヤジロベエ」の開発 北沢俊幸, 白木洋平, 李盛源(立正大学), 千賀有希子(東邦大学)</p>

【第1回合同研究会の開催報告】

	内 容
日 時	平成25年11月30日(土) 13:00~17:00
場 所	大阪国際大学 枚方キャンパス 5号館 102教室

参加者数	11 名
テーマ	情報と社会, コンピュータ技術と環境動態, ヒューマンインタラクション, 数理学とコンピュータおよび一般
対象研究会	「情報と社会」研究会, 「コンピュータ技術と環境動態」研究会, 「数理学とコンピュータ」研究会の合同研究会
講演プログラム	<p>「数理学とコンピュータ」研究会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. $3x \pm 1$ 問題アタックの勧め 山下倫範, 丸山拓己 (立正大学) 2. 最近の円周率計算—舞台はスパコンからパソコンへ— 鈴木治郎 (信州大学) 3. 臨床検査技師養成における携帯情報端末利用教育の必要性和教育プログラムの開発 神崎秀嗣 (京都大学ウイルス研究所細胞生物学部門), 石田洋一 (京都保健衛生専門学校臨床検査学科), 藤田洋一 (京都保健衛生専門学校), 菅原 良 (秋田大学教育推進総合センター) <p>「情報と社会」研究会</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 高トラフィック通信を実現するワイヤレスメッシュネットワーク構築に対する数理モデル化 高橋里司 (電気通信大学), 松尾徳朗 (産業技術大学院大学) 5. サービスフィットモデルアプローチ 松尾徳朗 (産業技術大学院大学), 次郎丸沢 (山形大学), 高橋里司 (電気通信大学) 6. 初等・中等教育における数理的操作の不正解理由の関係性 次郎丸沢 (山形大学大学院理工学研究科), 松尾徳朗 (産業技術大学院大学) <p>「コンピュータ技術と環境動態」研究会</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 地峡風"肱川あらし"に見られる強風帯の時空間的特徴 重田祥範 (立正大学), 大橋唯太 (岡山理科大学), 寺尾徹 (香川大学), 大澤輝夫 (神戸大学大学院) 8. ラジコンヘリコプターを用いた環境動態調査の可能性—千葉県谷津干潟を例として— 白木洋平 (立正大学), 千賀有希子 (東邦大学), 北沢俊幸, 李盛源 (立正大学)
開催状況	<p>大阪国際大学は, JR 長尾駅からの登り坂の上であり, 周りは綺麗な紅葉で囲まれ, 最後の秋を楽しめる環境でした. 11 月末でしたが, 秋を味わう景色で溢れていました.</p> <p>初めて, 合同研究会を開催しましたが, 参加者も多く, いろいろな分野の講演を同時に伺うことができました. 質問も多く, 意見交換も活発に行われました.</p>

【第5回「情報と社会」研究会の開催報告】

	内 容
日 時	平成 25 年 11 月 9 日 (土) 14 : 00~17 : 00
場 所	電気通信大学 (東京都調布市)
参加者数	8 名
講演プログラム	<ol style="list-style-type: none"> 1. プライバシーの崩壊: その現実と情報リテラシー 橋本喜代太(大阪府立大学) 2. コンベンションビジネス 2.0 大塚実, 納 伸一郎, 福島 壽一, 村磯 毅, 及川 拓哉, 齋藤 進之介, 潘 征, 松尾徳朗 (産業技術大学院大学) 3. 国際会議の品質向上のための業務プロセスの簡素化 及川 拓哉, 福島 壽一, 齋藤 進之介, 村磯 毅, 大塚実, 潘 征, 納 伸一郎, 松尾徳朗 (産業技術大学院大学) 4. ConfVisor : コンベンション業務管理支援システム 村磯 毅, 潘 征, 齋藤 進之介, 福島 壽一, 及川 拓哉, 納 伸一郎, 大塚実, 松尾徳朗 (産業技術大学院大学)

	5. 大学1年次生の既得能力の測定に関する統計分析 菅原良(秋田大学教育推進総合センター)
開催状況	会場を前々回(第3回)の福岡県博多, 前回(第4回)の沖縄から移し、東京に戻ってきました。各地の良さを感じつつ, 地方の特色を生かす活性化を目指すためにも, 研究の必要性を痛感してきました。

【平成26年度学会費納入のお願い】

平成26年度の会費の納入が始まっています。会費は前納を原則としていますので, お早目に納入をお願いいたします。今年度の正会員(学生)の方は, 今年度中に会費をお支払いになりますと, 卒業されて来年度が一般区分になる場合でも学生区分の会費(2,000円)で継続できます。

振込口座は, 本学会のWebページ「<http://jpcats.net/index.html>」の入会申込書をご覧ください。

会員の種類	年会費	会員の種類	年会費
・正会員		シルバー	4,000円
一般	6,000円	学生	2,000円

【論文募集】

パーソナルコンピュータ利用技術学会論文誌 第9巻 第1号 への論文 募集



論文投稿の詳細は, 本学会のWebページ「<http://jpcats.net/index.html>」をご参照ください。

「パーソナルコンピュータ利用技術学会論文誌 第8巻 第2号」は, 近日発行予定です。

【論文誌販売のお知らせ】

論文誌の最新号およびバックナンバーを販売しております。

第1巻～第7巻は1冊1,000円, 第8巻は1冊3,000円で, 送料・手数料は1回の申し込みに付き500円です。ご希望の巻号を明記して, メールで事務局 office@jpcats.net までご連絡ください。

巻号年	表紙	目次
第7巻 第1号 2013年 3月		<p>●巻頭言 <論文> 材料供給リスク評価アルゴリズム 稲田禎一, 松尾徳朗 韓国におけるインターネット利用の心理的社会的問題～依存症を中心として 青木智子 Excel VBAによる授業評価分析ソフトウェアの開発 菅原良, 神埼秀嗣, 佐藤喜一 情報通信ネットワークの授業における理解度確認について 竹井 潔 <解説> 韓国の大学特性化教育とわが国の専門性深化への対応 西谷成昭, 坂本眞一郎</p>
第8巻 第1号 2013年 10月		<p>●巻頭言 <研究論文> 特微量解析による子宮頸癌の診断支援システム 加茂雄吾, 田中敏幸 弱条件組合せ線形計画法による材料の配合設計と供給リスクマッピング 稲田禎一, 松尾徳朗 @CDM:汎用性キャリア・コンサルティングツール 次郎丸沢, 松尾徳朗</p>

【編集後記】平成25年度のニュースレター第2号をお届けします。12月に開催されました全国大会の開催状況, 受賞者の発表, 3月8日に開催されます合同研究会の案内, 11月に開催された研究会の内容などを報告しています。平成26年度の会費の納入も始まりましたので, お手数ですが, 早めの納入をお願いいたします。

第9巻第1号の論文の募集も始まる予定です。昨年1月の大雪, 今年は2月に大雪と入試作業に支障のあった大学, 学生と一緒に雪掻きをして, 何とか大学の門が開けられたなどというご苦労もあったかと思えます。広報委員会では, ニュースレターの内容について皆様のご意見やご要望などを生かしたいと思っておりますので, いろいろな情報を広報委員会までお寄せください。

特定非営利活動法人 パーソナルコンピュータ利用技術学会 ニュースレター

JPCATS NEWS LETTER

平成25年度 第2号 2014年3月発行

編集・発行責任: 特定非営利活動法人 パーソナルコンピュータ利用技術学会

広報委員会 委員長 山内美恵子 pr@jpcats.net

JPCATS <http://jpcats.net/index.html>